

在宅結核検診システムの確立に向けて

～在宅療養者の結核検診等の実態調査～

タイトルのフォントは、原則 14 ポイント MS 明朝 (太字) 中央揃え

【氏名(所属)】

冒頭に発表者を記入 (ふりがな付き)

ちばたろう
千葉太郎

・習志野花子・船橋次郎【印旛保健所 (印旛健康福祉センター)】

市川幸子 (佐倉市)・木更津浩・野田一郎 (佐倉地区医師会)

茂原五郎 (千葉県衛生研究所)

【要旨】

発表者及び共同研究者は右揃え

医療・福祉依存度の高い寝たきり高齢者に対し実態調査を行った結果、在宅 X 線検査を提言する

原稿は原則として日本文 (外来語はカタカナ、日本語訳の無いものは原語)

【目的】

特殊な単位等には簡単な説明を加える

算用数字使用 単位・符号は慣用のものを用いる

【方法】

- 1)
- 2)
- 3)

【結果】

	人数	結果	所見	精検	備考
○ ○ ○ ○					
○ ○ ○ ○					
計					

【考察】

引用文献は記入しない